

事業所名

ぱっぴ

支援プログラム

作成日

7 年

3 月

1 日

法人（事業所）理念		笑顔は触れる憩いの場					
支援方針		自分の安心した過ごしから楽しくマイペースに成長してもらえるように支援する					
営業時間		10 時	0 分から	19 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	個人の「安心」を確保しながら、各児童に合わせた生活環境で過ごしてもらうことを意識し支援を行います。「個人」が好きな子、「集団」を好む子など個人の特性や特徴に合わせて支援していきます。					
	運動・感覚	集団活動で様々な公園や野外活動を取り入れて、体を動かす機会を提供しています。室内の活動でも、細かな作業やスライムなど様々な感覚を使い遊ぶ活動を行います。					
	認知・行動	絵カード、構造化、見える化など個人に合わせたコミュニケーション方法を使い、認識や行動の幅を広げるように支援していきます。					
	言語 コミュニケーション	見えない言語や思いには絵カード、構造化、見える化を使い、意思の確認や、意思決定などにも視点を当てて支援を行っています。					
	人間関係 社会性	常に集団の生活で過ごす中で自分のペースを維持し、人との関りや公共施設などを利用し経験を積んでい蹴るように支援をしています。					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ご家族の都合にあった支援の提供 面談による悩みや課題などの共有 			移行支援		日々能力向上に努めている
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 養護学校や他事業所との連絡調整 学校や事業所間での児童の様子を共有 			職員の質の向上		サービスに必要な知識向上の研修実施や、毎日1時間の申し送りから児童の特性、特徴などを話し合い互いに障害への理解を深めている。また委員会によって虐待や身体拘束・BCPに関しての研修も行っている
主な行事等		室外活動（公園や施設） 室内活動（創作・クッキング・お誕生日会・ぱっぴ夏祭り・ハローウィン・クリスマスパーティー）					